新津第一中学校csだより

NO.3
令和8年11月発行
新津第一中学校学校運営協議会

令和8年10月19日　新津第一中学校にて第3回学校運営協議会が開催されました。地域の代表の方と保護者の代表の方10名の委員の方々のうち9名のご出席があり、５限の授業を参観していただいた後、議事に入りました。



校長より、今月は大会など行事がいくつかあるが、今年度も先が見えてきた感があるとの挨拶があり、続いて長場主幹教諭より7月に実施した「学校評価アンケート（生徒・教職員）」に沿った今年度の中間報告がありました。

中間報告の詳しい内容は9月４日発行の「一中だより第５号」に記載の通りですが、地域との連携した学習は出来ているが生徒の「社会を動かす当事者意識」が相対的に低く、今後「自分も地域をつくる一員である」という意識を醸成できるよう、一層充実させるとの言及がありました。また、今年度の体育祭で運営を生徒が主体的に進め、合唱コンクールにおいても生徒の実行委員会を組織させるなど活気ある具体例が報告されました。

教職員の働き方改革については、業務の効率化より、どうしたら仕事の充実感が得られるか、どうしたら子どものためになるかを考えて推進していくという協議内容でした。

続いての議事は「個人を特定しない教職員の任用について」でしたが、委員の方より「学校側では今、どういった人材を必要としているのかという質問がありました。学校現場では、３０代４０代の教員が少なく２０代の採用を増やしていること、また、授業や行事におけるAIの利用に関しても、学校教育本来の倫理的基準をしっかりと示すことの重要性が語られました。

その他、委員の方より、部活動の地域展開の現状についてたくさんの質問がありました。現在は部活動も平日４時４５分まで活動をしております。引き続き地域クラブに参加する者は、部活動と地域クラブ両方に所属するという実態の理解を共有しました。加えて、経費のこと、練習場所のこと、移動手段のことについて様々な例が挙げられました。吹奏楽の部門では西関東大会参加における必要経費としてクラウドファンディングを行って資金を調達いたしました。新潟市では、令和11年度（現在の小学６年生が中学３年生の時点）から原則として全ての学校部活動において地域の活動への移行・展開（地域クラブ活動）の実現を目指しているとの説明がありました。

会議後半では、令和９年度以降の学期制について校長より話があり、来年度の創立８０周年記念事業についてもふれ、予定時間を超過しての多岐にわたる内容の会議となりました。

次回の学校運営協議会は令和９年２月１０日開催です。